

福山・府中支部だより

Hiroshima Nursing Association fukuyama fuchu bulletin magazine

広島県看護協会福山・府中支部会員数

保健師	61人(入会率29%)
助産師	54人(入会率54%)
看護師	2,206人(入会率43%)
准看護師	114人(入会率5%)
合計	2,435人(入会率32%)

CONTENTS ① ごあいさつ ② 事業報告 ③ 役員紹介

支部長あいさつ

支部長
田邊 富江

平素より福山・府中支部の活動にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

昨年度は新型コロナウイルス感染症の猛威のため、支部活動が思うようにできませんでした。今年度は広島県看護協会から支援のあったZoomやGoogle Formsを駆使することで、会議や研修をハイブリッドで開催する等、時代にあったWithコロナの活動を行うことができています。

支部活動を通して、地域の皆さまの温かさや看護職の連携の強さに触れることができ、感謝の日々でございます。今後も新型コロナウイルス感染症との戦いは続きますが、社会から求められる看護への期待に応えながら、皆さまが安心して地域で過ごせるように、役員と共に活動を行ってまいります。今後とも、よろしくお願い致します。

令和4年度 事業報告

令和4年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となった事業もありましたが、感染防止対策を行った集合研修やZoomによるオンライン研修を開催しました。

支部総会後研修

[日時] 令和4年4月16日(土)

今年度は「備後地区におけるWithコロナ時代の看護職の役割」をテーマにZoomを使用して、脳神経センター大田記念病院 脳血管医学研究所の大田章子研究員にご講義いただきました。新型コロナウイルス感染症前からの日本の政策と大田記念病院の沿革を照らし合わせながら、医療現場の推移や時代に求められる看護職の役割について学ぶことができました。先生の人柄が伝わるユーモアのある挿絵がスライドにたくさんあり、とても楽しい研修会となりました。



副支部長 松岡 亜紀美

令和4年度 事業報告

✎ まちの保健室

[日時] 毎月第1・3土曜日 8月以降中止

今年度より23施設にご協力いただき再開した「まちの保健室」ですが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い8月以降中止となりました。少しずつ利用者も増えてきていたので残念でした。今後も地域住民の健康づくりの支援ができるよう模索しながら活動していきたいと考えております。

副支部長 松岡 亜紀美



✎ 救急蘇生 (初級コース)

[日時] 令和4年6月4日(土)

「救急医療の実践に活かす心肺蘇生の理論と実際を学ぶ」を目的として、研修会を開催しました。福山市民病院の渡辺賢一救急看護認定看護師を講師に、6名のインストラクターで行いました。各グループにインストラクター 1名が付き、きめ細やかな指導の中、受講生からは、「一つひとつの丁寧な説明と実際に人形を用いての体験ができ、よく理解することができました。日々復習して、実践にいかせるようにしていきたい。」等と好評でした。今後も多くの方に受講していただけるように呼びかけていきたいと思ひます。

幹事(教育) 齋藤 靖子



✎ 看護研究サポート事業

[日時] 令和4年6月18日(土)

令和4年度の看護研究サポート事業は、3施設が福山平成大学の後藤満津子教授より看護研究の取り組み方について講義を受けました。

コロナ禍で業務に追われる中、看護研究を行うのは大変ですが、疑問を持った事や解決したい問題からテーマを決めました。研究の成果が看護の質向上に繋がるよう、また今後の看護ケアに役立つよう先生にご助言を頂きながら頑張っています。以前、受講した看護研究で看護に役立つ発見があったとのことで、今年度も参加された受講者もあり、先生も大変喜んでおられました。それらの成果が今の看護に繋がっているのだと思ひます。今後も皆様の看護研究サポートへの積極的な参加を心よりお待ちしております。



2022年度看護研究発表会演題

演 題	施 設
当院における身体拘束の実態調査と削減への取り組み	脳神経センター大田記念病院
内服自己管理におけるアセスメントシートの有効性	福山循環器病院
オストメイトが退院後に抱える現状とセルフケア指導方法の課題	福山市民病院
福山・府中二次保健医療圏小児救急医療拠点病院における小児のRapid Response System要請の実態	福山市民病院

幹事(教育) 本藤 潤美

📎 進路相談

[日時] 令和4年7月9日(土)

まなびの館ローズコムで、看護学校進路相談会を開催しました。

2年ぶりの開催で過去最多44名の参加があり、新型コロナウイルス感染症第7波直前でしたが対面で実施することができました。看護学校の先生より、高校生活の過ごし方や看護を目指す人の人間性・看護学校のカリキュラムなどを包括した看護教育についての説明や、看護学生・看護師から看護師を目指した動機や学生生活・看護師の仕事について体験発表をして頂きました。3班に分けて実施したグループワークでは活発な意見が飛び交い、あっという間に2時間半が過ぎ、満足度の高い相談会となりました。一人でも多くの学生が、看護師を目指すよう今後も活動を継続してまいります。



幹事(教育) 旗手 基文

📎 社会経済福祉研修会

[日時] 令和4年8月20日(土)

今年度は、「職場でも取り組める、自分の身体や気持ちの状態に気付く力を高めるマインドフルネス」をテーマに、福山大学の中野美奈講師をお招きして研修会を開催しました。新型コロナウイルス感染症が拡大している中、ハイブリットで開催し14名の参加がありました。

研修会では個人ワークの「瞑想」の時間もあり、「瞑想でイメージする時間を持つことの大切さがわかった。」「感情のコントロールとして、自身のことだけではなく、スタッフへのアドバイスにも使いたいと思う。」などの意見がありました。

今後も、心と身体の健康に役立つ研修会を開催したいと思います。



幹事(社会経済福祉) 藤井 美穂

📎 看護協会・連盟交流事業

[日時] 令和4年10月22日(土)

3年前に計画していた「フラダンスを踊りましょう」を、今年度やっと開催することが出来ました。

コロナ禍のため人数制限を行い、11名の参加で講師の藤井渉子先生の指導の下、参加者全員、ハイビスカスやプルメリアの髪飾りを付け、少しでもハワイの海や風景を想像しながら「月の夜は」の音楽に合わせて踊りました。

最初は手と足が不揃いであったり、音楽に遅れたりとはらつきがありましたが、最後には音楽に合わせて全員なんとか踊ることが出来ました。

久しぶりに身体を動かし楽しく交流会を開催することができました。



副支部長 上田 明美

✎ 支部研修会

[日時] 令和4年11月12日(土)

今年度の支部研修会は、ハイブリットで開催しました。まず広島県看護協会の佐々木恵子理事が「看護協会の活動について」話しをされました。続いてオタフクホールディングス株式会社の佐々木茂喜代表取締役社長を講師に迎えて、「人材育成」についての講演をしていただきました。社長自ら研修会に参加され、社員とコミュニケーションを大切にしながら、自社独自の研修方法で社員の育成に取り組まれており、人材育成について考える良い機会となりました。

幹事(教育) 後藤 美千子



令和4年度 役員紹介

よろしくお祈いします



役職名	氏名	所属施設
担当理事	佐々木恵子	福山市民市民局北部支所 北部保健福祉課
支部長	田邊 富江	独立行政法人国立病院機構 福山医療センター
副支部長	松岡亜紀美	社会医療法人社団陽正会 寺岡記念病院
副支部長	上田 明美	医療法人社団 日本銅管福山病院
幹事 総務	今井 宏樹	医療法人永和会 下永病院
幹事 財務	内田 昇太	医療法人財団 福山循環器病院
幹事 社会経済福祉	藤井 美穂	社会医療法人祥和会 脳神経センター大田記念病院
幹事 教育(研究)	本藤 潤美	医療法人叙叙会 福山第一病院
幹事 教育(進路相談)	旗手 基文	社会医療法人社団沼南会 沼隈病院
幹事 教育(BLS)	齋藤 靖子	福山市民病院
幹事 教育(支部研修)	後藤美千子	公立学校共済組合 中国中央病院

編集後記

今年度は、感染防止対策を行いながら3年ぶりに充実した支部活動を行うことができ、第37号の広報誌を無事発行することが出来ました。これからも支部活動内容を皆さまにお伝えできるよう頑張りますので、よろしくお願い致します。

[発行日] 令和5年3月1日発行

[発行所] 公益社団法人広島県看護協会 福山・府中支部
〒720-1131 福山市駅家町万能倉98-12
TEL/FAX:084-976-9300

[発行責任者] 田邊 富江